

七高SSH通信

～七尾高校理数科だより～

H26・9・2
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成26年度 第5号



シンガポール海外研修

日程



- 第1日 移動、ウェルカムディナー
- 第2日 歓迎式、NUSハイスクール学校説明・見学、サイエンスセンター研修
ナイトサファリ研修、NUS学生寮泊
- 第3日 NUSハイスクール体験授業、研究交流（ポスターセッション）
フュージョノポリス訪問、NUS学生寮泊
- 第4日 スンガイブロー湿地保護区研修、シンガポール国立大学研究室訪問
シンガポールフライヤー、NUS学生寮泊
- 第5日 建国記念式典、送別会、アンダーウォーターワールド研修
ガーデンズバイザベイ研修、フェアウェルディナー、帰国

8月4日（月）～8月9日（土）にかけて、シンガポール海外研修が行われました。理数科2年生16名と引率教員3名が、本校と交流のあるNUSハイスクールを訪れ研究交流を行いました。毎年希望者を対象に行っている事業で、今年で8年目となります。国際的な場面で研究交流ができる英語能力の育成を目的にシンガポールで実践研修を行っており、NUSハイスクールでの授業参加や学生寮での交流行事、英語での研究交流（ポスターセッション）、サイエンスセンター研修やシンガポール国立大学研究室訪問など充実した内容でした。生徒たちは多くのことを吸収しようと積極的に活動していました。

また、NUSハイスクールの生徒とも大いに交流することができ、研究活動だけでなく、食事や買い物など、お互いを知ろうと英語や日本語でコミュニケーションを取り合う姿が見られ、いろいろな方面で大いに刺激を受けた研修でした。

11月にはNUSハイスクールの生徒が本校を訪れ、交流活動を行う予定になっています。

メモ

NUSハイスクール：シンガポール国立大学附属数理高校

シンガポール版の国内唯一のSSH校として2005年1月に開校した学校。シンガポール国内の全小学生が受験する統一試験の結果、数学と理科の優秀な生徒のみ受験することができる。NUS（シンガポール国立大学）の附属高校なので、大学教授が高校の授業を担当する場合もある。数学等の国際的な競技会を開催するなど世界各国の高校と幅広く交流を行っている。



NUSハイスクール



校内見学



授業に参加



研究交流

（ポスターセッション）



各種研修



サイエンスセンター



シンガポール国立大学



スンガイブロー湿地保護区



ナイトサファリ



アンダーウォーターワールド



ガーデンズバイザベイ

その他



市内で買い物



生徒の感想

- 最初は英語に自信がなくて、あまりバディとも話せないかもしれないけど、積極的に恥ずかしがらずに話しかけていけば自然と仲良くなっていきます。
- コミュニケーション力がかなり必要だなあと感じた。
- 生活習慣や文化、日用品、お店など日常的なものにも大きな違いがあるので、それも知ってほしい。
- シンガポール海外研修では、たくさんの経験ができる。しかし、相手が何を言っているのかわからないと、たくさんの経験のチャンスを逃してしまうため、リスニングの力をつけておいた方がよい。
- 施設研修も日本では見られないものばかりで貴重な体験ができた。

SSH生徒研究発表会

8月6日(水)・7日(木)に、平成26年度SSH生徒研究発表会がパシフィコ横浜で行われました。全国のSSH校と海外招聘校やその他連携機関など約250団体が集まり研究発表を行いました。本校からは、『水滴はなぜ真下に落下しないのか』のグループ(杉本君・長谷川君・水口君・箕田君)が代表として参加し、2日間にわたり自分たちの研究についてポスターセッションにて発表を行いました。この大会は研究の成果を披露するだけでなく、他県のSSH校の生徒たちや海外の高校生と交流できるよい機会でもあり、生徒たちは他校の研究やそのアプローチの仕方などを見ることでまた新たに得るものがありました。



日本生物学オリンピック2014

7月20日(日)に行われた、日本生物学オリンピック2014で36Hの亀田君が優良賞に選ばれました。



生物学オリンピックの問題は、思考する問題ばかりでとても難しいと思いました。日頃から「なぜなのか?」と疑問を持ち、自力で調べ納得するまで考えることが大切であると改めて感じました。

七尾高校のSSH事業では、疑問を探究する力や、考察する力は確実につきます。1・2年生はフロンティアサイエンスやアカデミアを納得するまで徹底的に調べ、考察してください。それが生物学オリンピックや化学グランプリなどの大会だけでなく、受験や大学での研究に役立つと思います。



小学生天文教室



7月29日(火)に、小学生天文教室が行われました。この行事は毎年夏休み中に、七尾市内の小学5・6年生を対象に実施されているもので、今年で9回目となります。

天体観測室にある天体望遠鏡で土星を眺め、屋上で夏の星座の見方の説明を聞き、星座シートと見比べながら夜空を観察しました。保護者も含め約140名の方が夏の夜空を楽しみました。



感想

- 土星の輪があることを自分の目で初めて見たので感動しました
- 星にも色があるんだと思いました
- 宇宙に行きたくなる気持ちが分かりますね
- 土星の輪がどれくらい大きいかわかった
- 星はけっこう見やすいことがわかった
- 人類って宇宙と繋がりがあって難しいけど、不思議な感じがしました

高校生による青少年のための科学の祭典

小学生を相手に「ピコピコカプセル」の作り方を説明し、つくったカプセルで立体迷路や長いスロープを転がして遊びました。

開催中は休憩を取る余裕もなく、終了1時間前には、用意した材料がすべてなくなるほどの盛況でした。また、材料の入手先や費用などを質問する参加者も多く、不規則でコミカルな動きをする「ピコピコカプセル」のとりこになる小学生が続出でした。



金沢大学理学の広場

理学の広場とは、県内の高校生たちが、普段なかなか訪れることのない大学の研究施設を使って、数学・物理・化学・生物・地学の5種類のセミナーに分かれて実験等を体験する行事です。本校からは9名の生徒が参加し、ヒトの遺伝子タイピングや元素が織り成す七色の光など最先端のサイエンスを体験しました。

